

Lime、日本上陸2周年に京都でサービス開始

「LimeBike」を市内で大規模展開

三井不動産リアルティと連携し、観光都市・京都の移動課題解決へ
～祇園祭での先行提供を踏まえ、観光客と地域住民が共生する新たな移動インフラへ～

世界約30カ国で電動モビリティシェアサービスを展開する、Lime株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 テリー・サイ、以下「Lime」）は、日本でのサービス開始から2周年を迎えるこの度、京都市内において電動アシスト自転車「LimeBike」のサービス本格提供を開始します。市内で車両を大規模に展開するとともに、利用者が貸し出し・返却できるポート網を順次拡充していく予定です。

また、三井不動産リアルティ株式会社と連携し、同社が展開する時間貸駐車場「三井のリパーク」等を活用したポート網の整備を進めます。公共交通機関への利用集中や観光地周辺の混雑、観光地間の回遊、地域住民の日常移動など、観光都市・京都が抱える移動課題に対し、公共交通を補完する新たな移動手段を提供します。

本格提供に先立ち、祇園祭期間中には一部エリアで先行提供を実施しました。期間中に得た利用・運用面の知見を生かし、観光客と地域住民の双方が安心して利用できる環境づくりに取り組んでまいります。



▲8/7開催 記者発表会で撮影

左から:Lime 日本政府渉外責任者 井上、京都市観光大使・妙心寺退蔵院 副住職 松山氏、Lime 営業本部 本部長 鈴木、三井不動産リアルティシェアビジネス推進部長 東氏

■背景：観光都市・京都における移動課題と新たな移動インフラの必要性

京都市では、国内外から訪れる観光客の増加に伴い、公共交通機関への利用集中や観光地周辺の混雑が課題となっています。また、観光客の移動需要に対応しながら、地域住民の日常生活への影響を抑えることも求められています。

Limeは、公共交通ではカバーしにくい短距離移動や、駅・停留所から目的地までの移動を補完する手段として、「LimeBike」を提供します。ポート網とジオフェンシング等の技術を活用し、京都の街路特性や観光・生活動線に配慮しながら、観光客と地域住民の双方が利用しやすい移動環境の構築を目指します。

■三井不動産リアルティとの連携について

Limeは、三井不動産リアルティ株式会社と連携し、京都市内におけるポートの整備を進めます。本連携では、三井不動産リアルティが展開する「三井のリパーク」を活用し、「LimeBike」を利用・返却できる環境を構築します。両社は、駐車場を自動車のためのスペースにとどまらず、複数の移動手段が接続する拠点へと進化させることを目指します。

ポートは、電動モビリティシェアサービスの運用を支える重要なインフラです。京都市内において、観光動線や生活動線に配慮したポート網を整備することで、観光客の回遊性向上に加え、地域住民の日常移動を補完する移動拠点としての活用を目指します。

また、ポートを起点とした利用を促進することで、放置車両の抑制や歩行者空間への配慮にもつながってまいります。Limeは、三井不動産リアルティとの連携を通じて、京都における新たな移動インフラの整備に取り組めます。



▲ 8/7開催 記者発表会で撮影

左から：三井不動産リアルティ シェアビジネス推進部長 東氏、Lime 営業本部 本部長 鈴木

<主なポート>

京都駅・東寺エリア

・リパーク京都駅南第14

・リパーク東寺北

伏見稲荷エリア

・リパーク伏見稲荷駅前駐輪場

・リパーク龍谷大前深草駅前

東山・祇園・銀閣寺エリア

・リパーク祇園新橋通

・リパーク東山清水

・リパーク銀閣寺前第3

きぬかけの路エリア

・リパーク妙心寺東第2

・リパーク仁和寺前第2

嵐山・嵯峨野エリア

・リパークJR嵯峨嵐山駅前

・リパーク嵐山渡月橋南第2

二条城・京都御所エリア

・リパーク押小路通油小路東

・リパーク室町今出川北



▲三井リパーク妙心寺東第2

■先行提供について

京都での本格提供に先立ち、祇園祭期間中より（2026年7月15日～）一部エリアで先行提供を実施しました。国内外から多くの来訪者が集まる祇園祭期間中の運用を通じて、京都の街路特性や混雑状況を踏まえた安全対策、ポート運用、利用動向の確認を行いました。

京都市内は基盤の目状に通りが広がる一方、祇園祭期間中は、通りや時間帯によって交通規制や混雑状況が細かく変化します。先行提供では、こうした京都ならではの街路構造や交通規制に対応するため、通りや時間帯に応じて走行可能エリアを制御するジオフェンシングをきめ細かく設定しました。



提供初日より、想定を上回るインバウンド観光客の利用が見られています。海外で使用しているLimeアプリをそのまま京都でも利用できる点に加え、観光地に近く、路面に面した分かりやすい場所にポートを設置していることから、利用者が車両を見つけやすく、返却しやすい環境であることが利用につながっていると考えています。また、インバウンドにも分かりやすい京都版Lime看板の設置なども、スムーズな利用を後押ししています。

一方で、地域住民による日常的な移動手段としての利用も徐々に広がりつつあり、観光利用と地域利用の双方におけるニーズが確認されています。

先行提供を通じて得た知見をもとに、今後も、地域の交通事情やイベント時の規制・混雑状況に応じてテクノロジーを柔軟に活用し、分かりやすい利用環境を整えることで、観光客と地域住民の双方が安心して利用できるサービス運営を進めてまいります。



▲祇園祭期間中のジオフェンシング制御の様子
(Limeアプリ画面。赤い部分は走行禁止エリアで
ジオフェンシング制御がかかっている)



▲交通ルールを説明する
京都版Lime看板を設置

■コメント

・Lime株式会社 営業本部 本部長 鈴木 康弘

Limeは、日本でのサービス開始から2周年を迎える節目に、世界的な観光都市である京都においてサービスの本格提供を開始できることを大変嬉しく思います。京都は、観光客にとって魅力的な都市であると同時に、地域に暮らす方々の日常が息づく街でもあります。Limeは、観光客と地域住民の双方にとって便利で安全な移動手段を提供し、公共交通を補完する新たな移動インフラとして、京都の持続可能なまちづくりに貢献してまいります。

・三井不動産リアルティ株式会社

シェアリング事業本部 シェアビジネス推進部長 東 徳三郎氏

当社は、「三井のリパーク」を活用し、地域に根ざした都市インフラの整備に取り組んでまいりました。近年、都市における移動ニーズが多様化する中、駐車場を自動車のためのスペースとしてだけでなく、さまざまなモビリティが接続する拠点として活用していくことが重要だと考えています。

今回、Lime様と連携し、京都市内に「LimeBike」を利用・返却できるポートを整備することで、観光客の回遊性向上や地域住民の日常移動の利便性向上に貢献できることを期待しています。今後も、「三井のリパーク」のネットワークを活用し、地域ごとの特性や課題に応じた移動環境の整備を進め、様々なモビリティ事業者とより快適な移動体験の実現に取り組んでまいります。

■京都展開の概要

京都市内に電動アシスト自転車「LimeBike」を配備し、電動モビリティシェアサービスの本格提供を開始します。利用者は、Limeアプリから車両を検索・解錠し、街中に設置されたポートから乗車、目的地付近のポートへ返却することができます。

京都でのサービス展開にあたっては、観光客による利用に加え、地域住民の日常的な移動手段としての利用も想定しています。通常料金に加え、地域住民の継続利用を想定したサブスクリプションプラン「LimePrime」も提供し、短距離移動や公共交通との接続、観光地間の回遊など、さまざまな移動ニーズに対応します。

「LimePrime」とは

月額999円のメンバーシップに加入することで、1回20分まで90円、5分までの場合は45円で、何度でも利用できるサブスクリプション型サービスです。20分を超える利用については、1分あたり21円が課金されます。

【料金プラン(京都市内)】

- ・通常料金(従量課金制):
基本料金100円+1分ごとに40円課金
- ・LimePass(プリペイド式):
60分パック1,950円(3日間有効)、120分パック3,430円(7日間有効)、180分パック4,380円(14日間有効)
- ・LimePrime(サブスクリプション):
月額料金999円のメンバーシップに加入すると、5分以内は45円、最初の20分まで90円で何度でも利用可能、20分超過後は1分あたり21円

※価格はすべて税込です。

※料金はエリアによって異なります。エリアごとの詳細な料金については、Limeアプリをご確認ください。

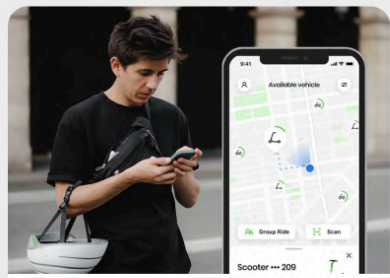
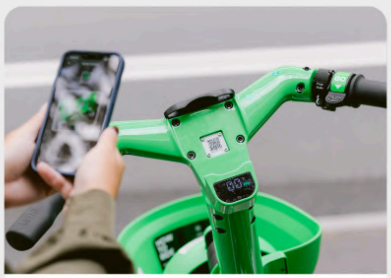
■「LimeBike」について

「LimeBike」は、日常利用から観光利用まで、幅広い移動シーンに対応できるよう設計された電動アシスト自転車です。電動アシスト機能により坂道や長距離移動でも負担を軽減できるほか、安定した走行性能により快適に乗車することが可能です。さらに、車体には荷物を運べるカゴを備えており、買い物や通勤・通学、観光など、日常の様々なシーンで利用できます。

・利用方法

アプリで、街中にある車両の位置を検索し、乗車後はLimeポートへ返却してください。乗車地とは異なるポートにも返却ができるため、日常移動や観光時にも便利に利用できます。

1. Limeアプリをダウンロードし、アカウント登録後、近くのLimeBikeを検索。
2. 車両のQRコードをスキャンしてロックを解除。
3. 交通ルールを守って乗車し、Limeポートへ返却。

		
所在地 Limeアプリをダウンロードして車両の場所を検索	スキャン 車両のQRコードをスキャンしてロックを解除します。 アプリで安全な乗り方を閲覧してください。	乗車 すべての交通ルールを守り、法的に許可されている道路や自転車専用道路を通行してください。

【アプリのダウンロードはこちら】

App Store <https://apps.apple.com/jp/app/lime-ridegreen/id1199780189>

Google Play <https://play.google.com/store/apps/details?id=com.limebike&hl=ja&pli=1>

■参考情報:Limeのサービスを支える安全設計と運用体制

・ジオフェンシングを軸としたリスク低減の取り組み

Limeでは、電動モビリティを公共空間で提供するサービスとして、システム側でリスクを低減する安全設計を重視しています。

その中核となる考え方が、GPSなどの位置情報を活用したジオフェンシングによる走行制御です。

本機能は、ユーザーの操作を必要とせずに走行を制御するとともに、イベント時の交通規制への対応にも活用されています。

※ジオフェンシングとは

GPS等の位置情報を用いて地図上に仮想的な境界線(ゾーン)を設定し、車両がこのゾーンに入ると自動的に制御がかかる仕組みです。利用者の操作に依存せず安全性の向上を促す点が特徴であり、Limeではイベント時の交通規制対応などにも活用しています。



・GPSとビーコンを組み合わせた駐車制御技術による違反駐車防止

ビーコンとは、特定の場所に設置された発信機から信号を発信し、車両やスマートフォンとの位置関係を把握するための技術です。Limeでは、GPSとビーコンを組み合わせた独自の駐車制御技術により、車両が指定されたポート付近に正しく返却されているかを判定し、指定場所以外への返却を抑制する仕組みを開発・導入してきました。

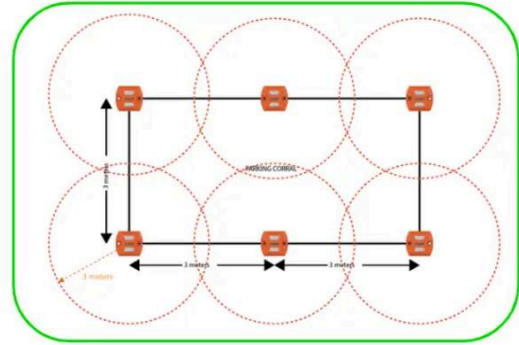
また、ビーコン設置を段階的に進めた2025年5～6月の2カ月間において、Limeへの「駐車違反」に関する苦情件数が80%減少した実績もあります。

Bluetoothビーコンを使った駐車マナー向上策

GPSとの組み合わせで効果を最大化



実際の利用例



複数の組み合わせで範囲の拡大も可

<関連リリース>

・【Lime、忘年会シーズンの夜間安全対策を本格始動】23時～翌5時、専門スタッフによる夜間パトロールを実施（2025年12月25日）

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000037.000147507.html>

・Lime、警視庁及び首都高速道路株式会社の協力のもと首都高都内39カ所にジオフェンシングを導入、誤進入防止を強化（2025年12月18日）

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000036.000147507.html>

・ビーコン全ポート設置完了、駐車違反苦情は80%減へ 首都高ジオフェンシングは14カ所に拡大、進入未然防止も3%確認（2025年8月21日）

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000020.000147507.html>

■Limeについて

Limeは、世界5大陸・約30カ国で展開する世界有数の電動マイクロモビリティシェアリングサービスで、これまでに数億回以上の乗車実績があります。日本では2024年8月よりサービスを開始し、「電動マイクロモビリティを公共交通手段として発展させ、カーボンフリーでサステナブルな未来をつくること」をミッションに、自家用車に代わる次世代のクリーンな移動手段の普及を進めています。

現在、日本国内では、座って乗れる電動シートボード「Limeラクモ」と、電動アシスト自転車「LimeBike」の2種類を提供しています。なお、日本市場における利用ニーズや安全性を踏まえ、立ち乗りタイプの電動キックボードの提供は終了しています。

Limeは今後も、ユーザーファースト・セーフティファーストの考えのもと、環境負荷低減にも貢献する持続可能なモビリティサービスの展開を進めてまいります。

■会社概要

会社名:Lime株式会社（英語表記 Lime, K.K）
代表者:代表取締役社長 テリー・サイ
所在地:〒105-0001 東京都港区虎ノ門4丁目3番1号
城山トラストタワー9階
東京赤坂法律事務所・外国法共同事務所内
設立:2019年8月15日
URL:<https://www.li.me/ja-jp/>
事業:電動モビリティのシェアリングサービス



【Limeに関するお問い合わせ先】

Lime株式会社 広報担当
Email:Japan-press@li.me